

# 令和3年度富山県強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）事業実施要綱

## 1 目的

いわゆる「強度行動障害」を有する者は、自傷、他害行為など、生活環境への著しい不適応行動を頻繁に起こすため、支援が困難であることから、事業所が受け入れに消極的になるとともに、身体拘束や行動制限などの虐待につながる可能性も懸念されています。このため、福祉業務従事者が障害特性の理解に基づく適切な支援を行うことにより、強度行動障害が低減し、障害を有する者が安定した日常生活を送れるように努めていくことが肝要です。

ついては、強度行動障害を有する者に対し、適切な支援を行う福祉業務従事者を養成するため、強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)事業を実施いたします。

## 2 実施主体

富山県

## 3 委託先

社会福祉法人富山県社会福祉協議会 富山県福祉カレッジ

## 4 研修カリキュラム及び受講対象者

- (1) 研修カリキュラムは、別紙研修プログラムのとおり。
- (2) 受講対象者は、県内の障害福祉サービス事業所等において、行動障害を有する知的障害若しくは精神障害のある児者を支援対象とする業務に現に従事している者又は今後従事する見込みの者。

## 5 定員

96名程度（研修会場受講66名程度、オンライン受講30名程度を予定。）

※定員を超える申し込みがあった場合は、次の点を考慮して受講決定します。

- ①富山県内の事業者で従事されている方。
- ②行動援護に係るサービスに従事している方等、現に強度行動障害を有する利用者の支援を行っている方。
- ③同一法人から複数名申込がある場合は、優先順位の高い方。

## 6 実施日

令和3年9月16日（木）及び17日（金）

## 7 研修会場

富山県総合福祉会館（サンシップとやま） 研修室601、602～604、703

富山市安住町5-21

※所属施設等からのオンラインによる受講も可能です。

## 8 修了証の交付

研修を全課程（2日間）修了した者には、修了証明書を交付します。

※欠席・遅刻・退出の著しい方や受講態度が著しく不良の場合（私語、携帯電話の使用等）は、修了証を交付しない場合があります。

## 9 経費

1人につき、受講料 5,000 円を研修初日に受付にて徴収します。なお、オンラインによる受講者の受講料の徴収方法については別途連絡します。

また、旅費、通信費等は、受講者の負担とします。

## 10 受講の申込み

別紙受講申込書により、**令和3年7月21日（水）までに**、富山県厚生部障害福祉課あて、郵送にて申込むこととします。

※受講の可否についての連絡に必要なため、必ずあて先を記入し 84 円切手を貼った返信用封筒（定形郵便用封筒・長形3号）を同封してください。

※受講申込者1名につき、1枚の返信用封筒を同封してください。

<申込み先> 〒930-8501 富山市新総曲輪1-7

富山県厚生部障害福祉課 地域生活支援係

※封筒左端に「強度行動障害支援者養成研修申込」と朱書きしてください。

## 11 受講者の決定

受講者の決定については、令和3年8月13日（金）までに各所属施設に通知します。

## 12 個人情報の取扱いについて

受講申込書に記載された個人情報については、当該研修に係る業務及び修了者名簿の登録業務以外の目的で使用することはありません。

## 13 その他

- ・新型コロナウイルス感染症の発生状況により、研修を延期、中止又は内容の変更等を行う場合があります。
- ・研修会場では、マスクの着用、こまめな手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底などの感染対策をお願いします。なお、研修会場では定期的な換気を行うため、対応調節可能な衣類を持参してください。
- ・体調不調の場合は受講を控えてください（当日は検温等を実施予定です）。

<研修についてのお問合せ>

富山県障害福祉課 地域生活支援係

TEL：076-444-3213

FAX：076-444-3494

## 令和3年度富山県強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）プログラム

【1日目】令和3年9月16日（木）

場所：富山県総合福祉会館（サンシップとやま） 研修室 601, 602～604, 703

時間	内容	講師
9:20～ 9:30	オリエンテーション	富山県福祉カレッジ
9:30～10:30	【講義】強度行動障害とは	富山県発達障害者支援センター「ほっぷ」 副センター長 北川 忠
10:30～11:30	【講義】強度行動障害に関係する障害について	富山県立砺波学園 副主幹 林 奈津子
11:30～12:30	昼食	
12:30～14:30	【演習】体験しよう ～感覚の違いと伝わりにくさ～	社会福祉法人セーナー苑 障害者支援施設こだまの丘 支援員 水井 翼
14:30～15:30	【講義】支援のアイデア ～障害特性に基づいた支援～	富山県立黒部学園 副主幹 中川 寛淑
15:45～16:45	【講義】強度行動障害と医療	独立行政法人国立病院機構 北陸病院 第1神経科医長、療育指導科長 池田 真由美

【2日目】令和3年9月17日（金）

場所：富山県総合福祉会館（サンシップとやま） 研修室 601, 602～604, 703

時間	内容	講師
9:20～ 9:25	オリエンテーション	富山県福祉カレッジ
9:25～10:10	【講義】チームプレイの基本 ～チームプレイの必要性～	特定非営利活動法人工房あおの丘 理事長 島先 亜希
10:10～12:10	【演習】基本的な情報収集 ～行動を見る視点～ 【演習】特性の分析 ～特性の把握と適切な対応～	富山県発達障害者支援センター「ほっぷ」 主任 鈴木 勇
12:10～13:10	昼食	
13:10～14:10	【講義】実践報告	社会福祉法人くるみ ホームヘルプサービスこぼん サービス提供責任者 坂下 嘉之 社会福祉法人射水福祉会 いみず苑 主任 眞田 章太郎
14:20～15:20	【演習】チームプレイの基本 ～支援手順書に基づく支援の体験～	社会福祉法人野の草会 こもれびの里相談支援センター 相談員 島田 佳尚
15:20～16:20	【講義】強度行動障害と虐待防止 【講義】強度行動障害と制度	富山県障害福祉課 副主幹 春木 久志
16:30～17:00	まとめ ～ひとりで悩まないで～	社会福祉法人めひの野園 うさか寮 施設長 東 真盛
17:00～17:10	閉講式、修了書交付	富山県障害福祉課